

PRESS RELEASE

報道関係者各位

2017年11月6日

DNV GL ビジネス・アシュアランス・ジャパン(株)
中央労働災害防止協会

労働安全衛生マネジメントシステムのISO 発行に向け グローバル認証などで連携強化

DNV GL ビジネス・アシュアランス・ジャパン株式会社（DNV GL：代表取締役ゼネラルマネージャ 前田 直樹）と中央労働災害防止協会（中災防：理事長 八牧 暢行）は、来春に見込まれる労働安全衛生マネジメントシステム（OSHMS）の国際規格「ISO45001」の発行に向け、グローバル認証（海外の事業場や関係会社を含めた一括認証）などの連携を強化します。

両者はこれまで、事業場の労働安全衛生水準を評価する「OSH レベル評価サービス」（愛称：J-FIRST）の共同開発および実施などで連携してきましたが、ISO45001の発行と日本での導入を見据えて相互の強みを生かした連携体制をさらに強め、国内でのISO45001の浸透を目指すこととしました。それにより、企業の安全衛生水準の向上、さらにはグローバルな事業展開のサポートにつなげる考えです。

今回の連携強化にあたり、DNV GL の前田社長は「労働災害防止団体としてOSHMS 認証のノウハウを培ってきた中災防との連携強化による相乗効果に期待している」としています。また、中災防の八牧理事長は「海外に系列拠点を有し、これまで労働安全衛生水準の評価などにも力を注いできた DNV GL との協働を通じ、国内外の安全衛生水準の一層の向上に貢献したい」としています。

なお、両者は11月7日、神戸市の DNV GL の本社において、連携強化について確認文書に調印をする予定です。

連携する分野は以下のとおりです

1. グローバル企業を視野に入れた ISO45001 などの審査協力

ISO45001 などの第三者認証について、グローバル認証の顧客ニーズに対応するため、相互協力により審査を実施する。

2. 統合審査における協力

ISO45001 などの第三者認証に際して、品質、環境など他の ISO マネジメントシステムとの統合審査を求める声に対応し、相互協力により審査を実施する。

3. 認証事業の広報などでの協力

上記 1、2 の審査協力による認証事業の広報および認証事業用説明会の開催について、相互に協力する。

※この資料は、厚生労働記者会、労政記者クラブ、日比谷クラブに配布しています。

【担当者】

DNV GL ビジネス・アシュアランス・ジャパン株式会社 (DNV GL)
リスクマネジメントグループ マネージャ 永木 規善
中央労働災害防止協会 (中災防)
JISHA-ISO マネジメントシステム審査センター 所長 白崎 彰久

【照会先】

DNV GL 広報担当 小澤康一郎
(電話) 078-291-1321 (FAX) 078-291-1329
E-mail : koichiro.ozawa@dnvgl.com
中災防 総務部広報課長 高橋まゆみ
(電話) 03-3452-6542 (FAX) 03-3453-8034
E-mail : koho@jisha.or.jp



DNV GL ビジネス・アシュアランス・ジャパン株式会社は、ノルウェー・オスロに本部を置く自主独立財団の日本法人であり、労働安全衛生に関するレーティングサービス「ISRS」等の各種リスクマネジメントサービスをグローバルに提供しています。



中災防は、昭和 39 年に労働災害防止団体法に基づき設立された団体で、事業主の自主的な労働災害防止活動を支援するため、企業の人材の育成、安全衛生の専門技術の提供および最新安全衛生情報の提供など、安全衛生に関する総合的な事業を行っています。